

# 竹内菊 追悼公演



口上

◇常磐津「老松」

◇地唄「蛙」

◇清元「玉兔」

◇合唱「雪の道行」

◇長唄「藤娘」

◇長唄「連獅子」

平成28年3月27日(日)

開演:午後2時 開場:午後1時30分

名古屋能楽堂 全自由席

◆お問い合わせ先◆ 竹内菊喜踊 052-877-8893

主催=竹内菊の会

後援=名古屋市 / 中日新聞社 / CBCテレビ放送 / 東海テレビ放送



【交通アクセス】

- ◆地下鉄鶴舞線「浅間町」下車 1番出口より東へ徒歩10分
- ◆地下鉄名城線「市役所」下車 7番出口より西へ徒歩12分
- ◆市バス「名古屋城正門前」下車すぐ  
(栄13号系統、栄27号系統、西堀河系統)
- ◆なごや観光ルートバスめぐり「名古屋城」下車すぐ

作舞 竹内菊



名古屋市芸術特賞受賞

愛知県芸術文化選奨文化賞受賞

他、多数受賞

昭和6年 6歳で森田鶴師(赤堀鶴吉)に入門

戦後 赤堀流代表舞踊家として各種公演に出演

昭和46年 日展第一科に初入選

昭和58年 「都市文化会議」より都市文化奨励賞を受賞

平成3年 第二回名古屋市民芸術祭賞を受賞

平成6年 愛知県芸術文化選奨文化賞を受賞

平成11年 名古屋市芸術特賞受賞

その他、日本舞踊協会など受賞多数。

日本演出家協会に所属し、松竹より受賞。

モスクワ・レニングラード、ポストン、

シルクロード公演他、世界各地で日本の

踊りを紹介。「反核舞台人の集い」

にて戦争に反対するメッセージを発信する

舞踊を数多く発表、演出をする。

わが師竹内菊が、親しくしていただいた

多くの方々のご厚情に囲まれて、幸せの頂点だと喜んでおりました

「米寿の会」から、早や二年、それからあまりにもあつけなく、

世を去ってから一年と半年が経とうとしています。

私どもは、いまだに師を喪った実感が持てないでおります。

厳しく、しかし心のこもった稽古をつけてもらった日々が、

ただ懐かしく、師を慕う気持ちは募るばかりでございます。

このたび、三回忌の命日を前に亡き師を偲び、その気持ちの一端でも、

彼岸の師に伝えたく、追悼公演を企画いたしました、

今回、プログラムの一つに合唱と人形浄瑠璃のコラボという形で、

師が振付をした「雪の道行」という遺作を演じさせていただきます。

共に竹内菊を偲んでくださる方々に、

ぜひご覧いただきたいと、ご案内申し上げます。

■ 了たっふ

後見 西川 長秀

舞台監督 稲垣 清行

照明 御原 祥子

音響 田牧 浩

小道具 金井大道具(株)

衣装 衣笠 (株)北徳

かつら かつら (株)松ばら

顔師 片桐 初恵

- ◆ 地 唄 富田清邦
- ◆ 長 唄 杵屋六秋社中
- ◆ 清 元 清元梅丸社中
- ◆ 常磐津 常磐津綱男社中
- ◆ 鳴 物 住田長三郎社中
- ◆ 指 揮 吉川 朗
- ◆ ピアノ 竹内理恵
- ◆ 合 唱 小牧混声合唱団



富田 清邦



稲垣 清行



河村 悠介



竹内 菊清



竹内 菊喜願



竹内 菊康



竹内 菊節